

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画 平成26年度年次報告

海上保安庁

- 8001 海底地殻変動観測
- 8002 海洋測地の推進
- 8003 海域火山観測
- 8004 地殻変動観視観測
- 8005 験潮
- 8006 海域における地形・活断層調査

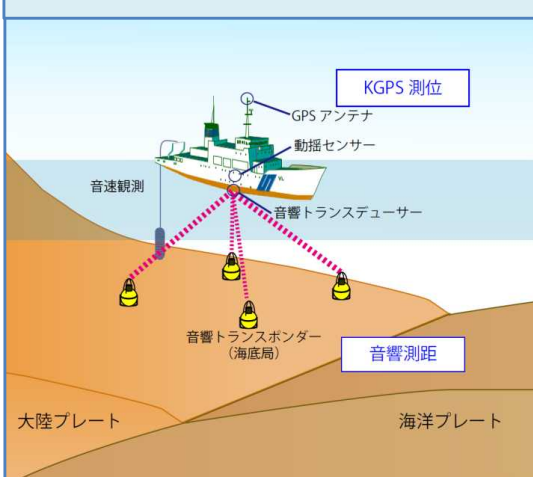
本課題の5カ年計画の概要

日本海溝沿い、南海トラフ沿いなど、日本近海の世界型巨大地震が発生した海域ならびに発生が想定される海域において、海底地殻変動観測を継続するとともに、観測技術の開発・効率化を図り観測の高度化を行う。

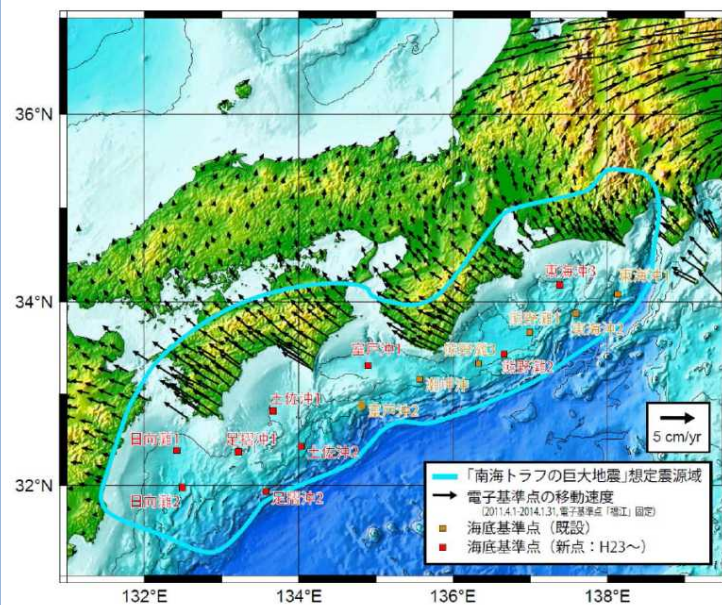
平成26年度の成果の概要

- 既設の海底基準点において海底地殻変動観測を実施し、観測結果を適宜地震予知連絡会等で報告。
- 「宮城沖1」海底基準点で、54cm 西北西に移動しているのをはじめとして、東北沖地震の震源域周辺では陸域のGNSS観測結果とは整合しない複雑な変動を示している。
- 南海トラフ沿いでは平成23年度以降に設置した海底基準点を含めた15点での観測を継続的に実施。

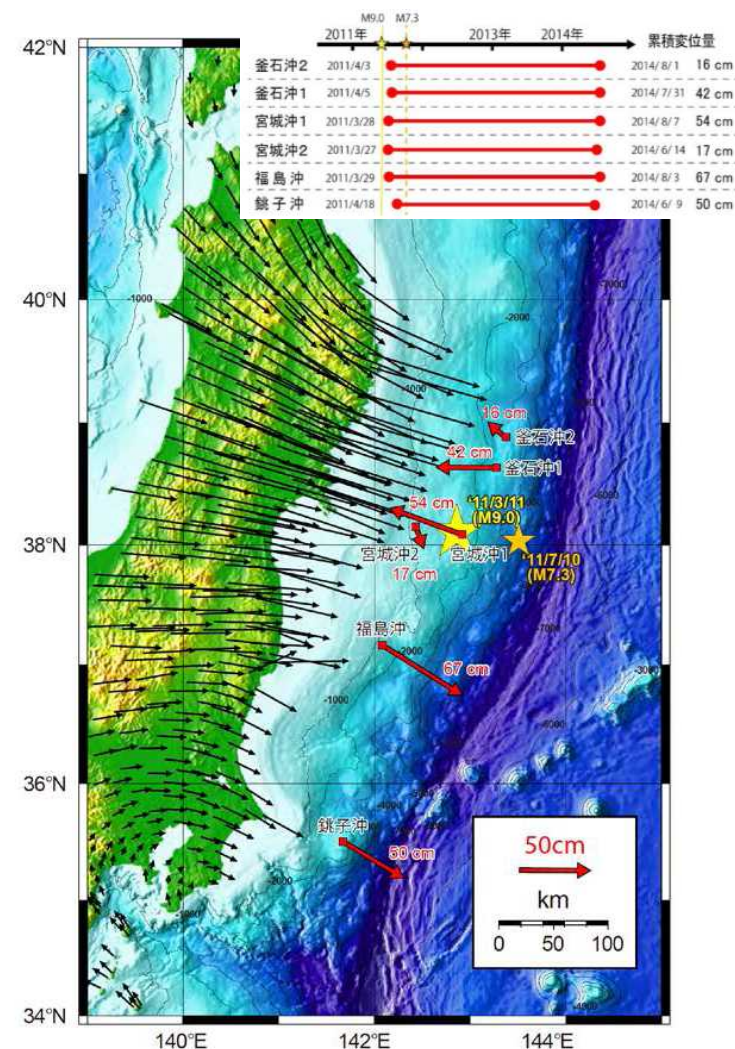
GPS-音響結合方式による海底地殻変動観測



南海トラフ沿いの海底基準点



東北地方太平洋沖地震後の地殻変動(累積)



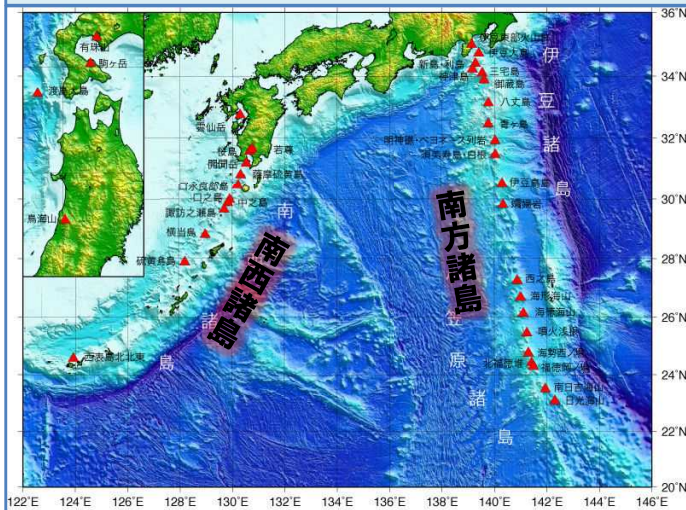
本課題の5カ年計画の概要

- 海域火山の定期巡回監視及び海域火山基礎情報図整備を継続して実施。
- 海域火山データベースの整備及び公表を継続して行う。

平成26年度の成果の概要

- 航空機により「南方諸島」及び「南西諸島」の海域火山において、定期巡回監視観測を実施。
- 2013年11月以来噴火が継続中の「西之島」の火山活動について、航空機による定期的な目視観測、熱計測、衛星画像を活用した監視観測を継続して実施。
- 観測成果は、火山噴火予知連絡会に報告するとともに、海域火山データベースで公表。

定期巡回監視観測



西之島: 2014年4月15日



西之島: 2014年7月23日



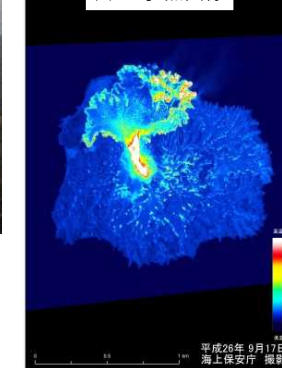
西之島: 2014年10月17日



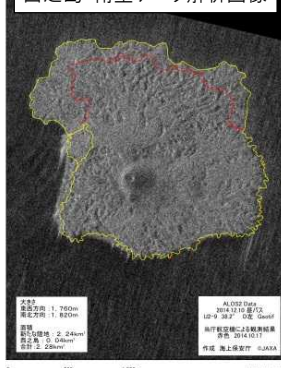
西之島: 2015年1月21日



西之島: 熱画像



西之島: 衛星データ解析画像



平成26年 9月17日
海上保安庁 撮影

ALOS PALSAR
2014年11月17日
10° 9' 38.7" 00E 50km
衛星データ解析結果
撮影: 2014.10.17
作成: 海上保安庁 ©JAXA

